

都道府県別 1 人あたり老人医療費と背景要因の相関分析について

幸喜得真, 桑江なおみ

Correlation Analysis between per Capita Medical Care Expenditure for Aged by Prefecture and its Background Factors

Tokushin KOKI and Naomi KUWAE

要旨: 平成 2 年度より開始された老人医療費動向事業による「老人医療事業月報(還元データ)」及び厚生労働省より公開されている「平成 17 年医療施設・病院報告」等のデータを基に、都道府県別 1 人あたり老人医療費の背景要因について相関分析を行った。65 歳以上人口割合・高齢者単身世帯の割合・1 日平均在院患者数・病床利用率等計 25 の背景要因と 1 人あたり老人医療費の評価を行ったところ、65 歳以上がいる世帯における高齢者単身世帯の割合・母子世帯の割合・人口千人对生活保護世帯率・人口 10 万人対 1 日平均在院患者数・人口 10 万人対病院施設数・人口 10 万人対病院病床数・平均在院日数において強い正相関を示した。一方、自宅での死亡割合・基本健康診査受診率においては有意な負相関を示した。また、65 歳以上人口割合は相関が認められなかったが、65 歳以上における 90 歳以上の人口割合になると正相関が認められた。同様に、高齢者夫婦世帯割合は相関が認められなかったが、65 歳以上がいる世帯における高齢者夫婦世帯の割合と範囲を狭めると正相関が認められた。

Key words: 1 人あたり老人医療費, 背景要因, 長寿医療制度(後期高齢者医療制度), 地域格差, 特定健診, 保健指導

I はじめに

平成 20 年 4 月に長寿医療制度(後期高齢者医療制度)等の医療制度改革が実施された。この医療制度改革では、年々増加する老人医療費の抑制を課題の 1 つとして挙げている。

沖縄県の老人医療費は、全国を上回るペースで増加しており、介護保険制度導入の平成 12 年こそ減少したものの、その後も年々増加の一途を辿っているところである。

また、1 人あたり老人医療費は都道府県により差が生じており、最も高い福岡県(1 人あたり老人医療費 1,019,650 円)は最も低い長野県(1 人あたり老人医療費 672,827 円)の 1.5 倍となっており、大きな地域格差が生じている(全国の 1 人あたり老人医療費 821,406 円)。

本稿では、老人医療費高騰の背景要因と考えられる 65 歳以上人口割合、1 日平均在院患者数、病床利用率等の統計指標と、1 人あたり老人医療費との関連について検討したので報告する。

II 方法

1. 老人医療費に関するデータの収集

厚生労働省から還元される「老人医療事業月報(還元データ)」を基に、当研究所において稼働している老人保健情報ネットワークシステムにより加工・分析した平成 17 年の老人医療費に関するデータを使用した。

2. 老人福祉等に関する基礎データの収集

厚生労働省等により公開されている医療施設等の基礎データ(平成 17 年)を使用した。

3. 1 人あたり老人医療費と背景要因の関係評価

全都道府県の 1 人あたり老人医療費とそれぞれの背景要因に関する関係評価の方法として、1 人あたり老人医療費を縦軸に、背景要因を横軸にとって各都道府県の値をプロットした相関図を作成して、1 人あたり老人医療費と背景要因の傾向及びその中における沖縄県の傾向について比較検討した。

III 結果

1. 1 人あたり老人医療費と背景要因の分析結果

1 人あたり老人医療費と 25 の背景要因に関する分析結果を表 1 に示す。正相関の関係にある背景要因は 19 あり、負相関にある背景要因は 6 であった。負相関にある 6 つの背景要因のうち、自宅での死亡割合及び基本健康診査受診率においては有意性が認められた(自宅での死亡割合 $r = -0.53$ $P = 0.0001$, 基本健康診査受診率 $r = -0.39$ $P = 0.007$)。正相関にある 19 の背景要因のうち、65 歳以上がいる世帯における高齢者単身世帯数の割合($r = 0.72$ $P < 0.0001$)や人口千人对生活保護世帯率($r = 0.66$ $P < 0.0001$)、人口 10 万人対 1 日平均在院患者数($r = 0.64$ $P < 0.0001$) は強い相関があり、有意性を認めた。

表 1. 背景要因の分析結果

背景要因	相関	相関係数	危険率
65歳以上人口割合	負相関	$r = -0.04$	$P = 0.81$
65歳以上人口における90歳以上人口の割合	正	$r = 0.34$	$P = 0.02$
高齢者単身世帯割合	正	$r = 0.45$	$P < 0.001$
65歳以上がいる世帯における高齢者単身世帯数の割合	正	$r = 0.72$	$P < 0.0001$
高齢者夫婦世帯の割合	負	$r = -0.23$	$P = 0.13$
65歳以上がいる世帯における高齢者夫婦世帯の割合	正	$r = 0.53$	$P < 0.0001$
人口10万人対1日平均在院患者数	正	$r = 0.64$	$P < 0.0001$
人口10万人対1日平均外来患者数	正	$r = 0.43$	$P = 0.003$
人口10万人対病院施設数	正	$r = 0.56$	$P < 0.0001$
人口10万人対病院病床数	正	$r = 0.63$	$P < 0.0001$
人口10万人対一般診療所数	正	$r = 0.36$	$P = 0.013$
人口10万人対一般診療所病床数	正	$r = 0.39$	$P = 0.007$
介護医療型医療施設の病床数	正	$r = 0.54$	$P < 0.0001$
病床利用率	正	$r = 0.53$	$P = 0.0001$
平均在院日数	正	$r = 0.56$	$P < 0.0001$
100床あたり医師数	負	$r = -0.14$	$P = 0.36$
核家族世帯の割合	正	$r = 0.29$	$P = 0.05$
母子世帯の割合	正	$r = 0.60$	$P < 0.0001$
父子世帯の割合	正	$r = 0.42$	$P = 0.003$
人口千人対離婚率	正	$r = 0.48$	$P = 0.0007$
人口千人対生活保護世帯率	正	$r = 0.66$	$P < 0.0001$
1人あたり県民所得	負	$r = -0.17$	$P = 0.24$
病院での死亡割合	正	$r = 0.31$	$P = 0.035$
自宅で死亡割合	負	$r = -0.53$	$P < 0.0001$
基本健康診査受診率	負	$r = -0.39$	$P = 0.007$

2. 65歳以上人口割合と65歳以上人口における90歳以上人口割合の比較

65歳以上人口割合と1人あたり老人医療費の関係は、図1のとおりである。島根県や秋田県は65歳以上人口割合が高いにもかかわらず、1人あたり老人医療費が低くなっており、一方、大阪府は65歳以上人口割合が低いにもかかわらず、1人あたり老人医療費が高くなっている。全体的に見ても、これらの関係は一樣とは言えず、相関係数も $r = -0.04$ (危険率 $P = 0.81$) と無相関であった。

しかし、背景要因を65歳以上人口における90歳以上人口の長寿者の割合に絞ると図2のようになった。沖縄県や高知県は長寿者の割合も高く、1人あたり老人医療費も高い。一方、埼玉県や青森県は割合が低く、1人あたり老人医療費も低い。相関係数 $r = 0.34$ 、危険率 $P = 0.02$ と有意な正相関を示している。

沖縄県は出生率が高いことから、15歳未満の人口割合が最も高くなっており、65歳以上人口割合は最も低い。しかし、65歳以上人口における90歳以上人口の割合は全国一という特異な状況にある。

3. 高齢者単身世帯割合と高齢者世帯における高齢者単身世帯割合の比較

高齢者単身世帯割合と1人あたり老人医療費の関係は図3のとおり、相関係数 $r = 0.45$ 、危険率 $P = 0.001$ の有意な正相関を示している。

一方、背景要因を高齢者がいる世帯における高齢者単身世

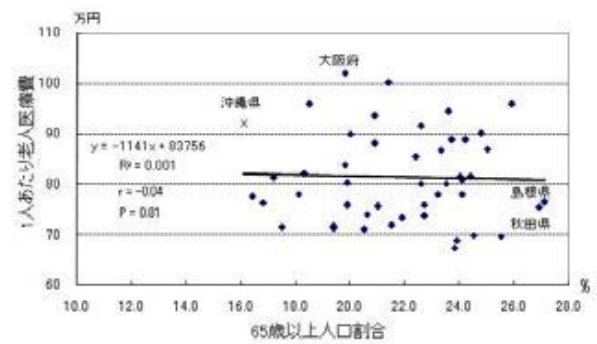


図 1. 65歳以上人口割合と1人あたり老人医療費の相関図

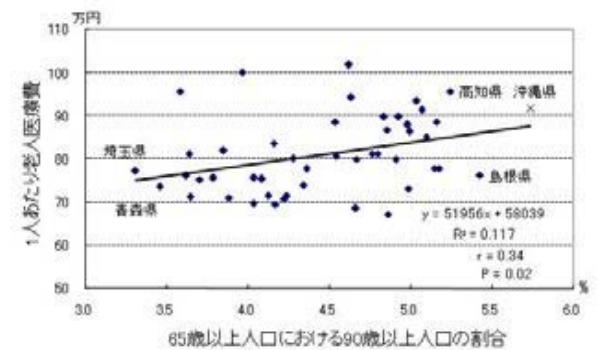


図 2. 65歳以上人口における90歳以上人口の割合と1人あたり老人医療費の相関図

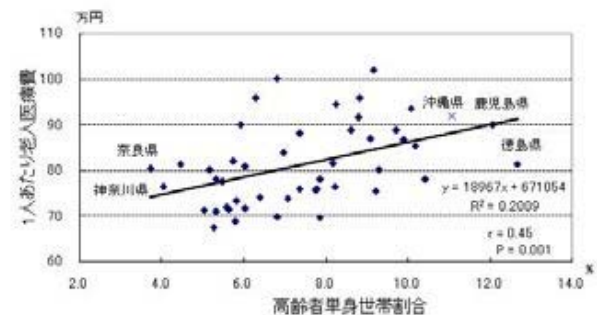


図 3. 高齢者単身世帯の割合と1人あたり老人医療費の相関図

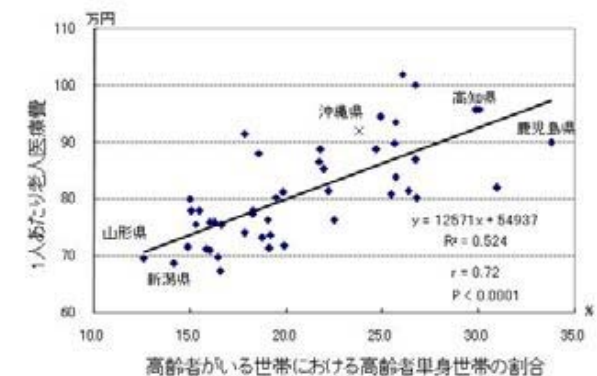


図 4. 65歳以上がいる世帯における高齢者単身世帯の割合と1人あたり老人医療費の相関図

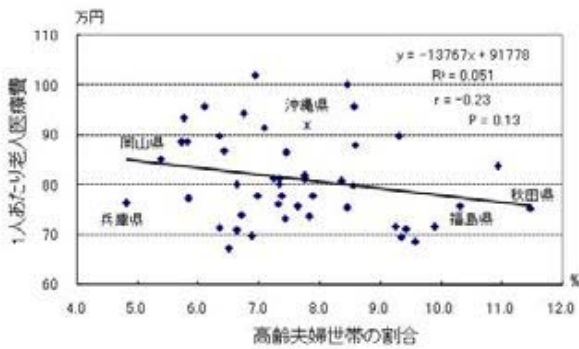


図 5. 高齢者夫婦世帯の割合と 1人あたり老人医療費の相関図

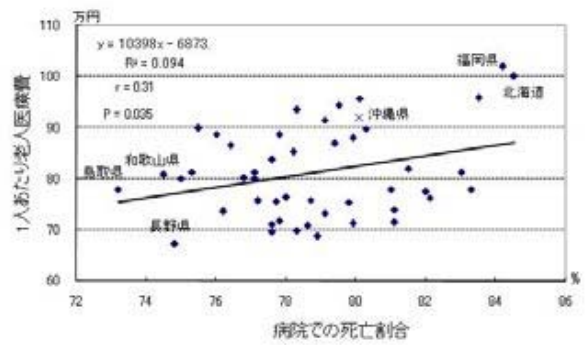


図 7. 病院での死亡割合と 1人あたり老人医療費の相関図

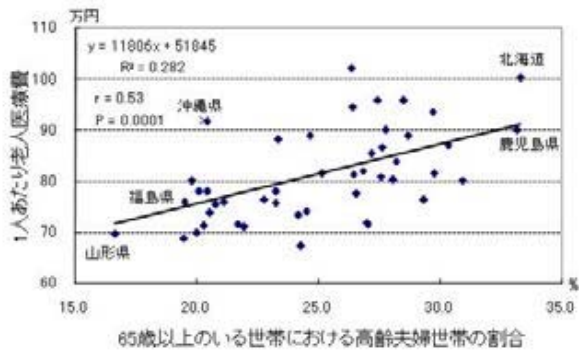


図 6. 65歳以上がいる世帯における高齢者夫婦世帯の割合と 1人あたり老人医療費の相関図

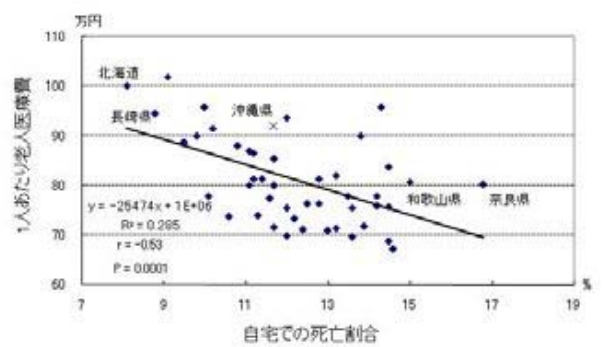


図 8. 自宅での死亡割合と 1人あたり老人医療費の相関図

帯の割合に絞ると図 4 のようになり、相関係数 $r = 0.72$ 、危険率 $P < 0.0001$ の強い正相関を示し、有意性も認められた。

沖縄県は、高齢者単身世帯割合は高い数値を示しているが、高齢者世帯における高齢者単身世帯の割合は全国値を若干上回る程度であった。

4. 高齢者夫婦世帯の割合と高齢者がいる世帯における高齢者夫婦の割合の比較

高齢夫婦世帯(夫 65 歳以上妻 60 歳以上の 1 組の一般世帯)の割合と 1 人あたり老人医療費の関係をみると、図 5 のようになった。やや負相関が見られるが、相関係数 $r = -0.29$ 、危険率 $P = 0.13$ と有意性は認められなかった。

しかし、高齢者がいる世帯における高齢夫婦の割合に絞ると図 6 のように、相関係数 $r = 0.53$ 、危険率 $P < 0.0001$ となつて、有意な正相関が認められた。

沖縄県は、高齢夫婦の割合が全国値より低く、高齢者がいる世帯における高齢夫婦の割合も全国値より低くなっている。

5. 病院での死亡割合と自宅での死亡割合の比較

病院での死亡割合と 1 人あたり老人医療費の関係をみる

と、図 7 のように、相関係数 $r = 0.31$ 、危険率 $P = 0.035$ と弱い正相関が認められた。

一方、自宅での死亡割合と 1 人あたり老人医療費の関係をみると、図 8 のようになり、相関係数 $r = -0.53$ 、危険率 $P = 0.0001$ と有意な負相関になった。

沖縄県は、いずれの背景要因も全国値に近い値であった。

6. 病院病床数と一般診療所病床数の比較

病院病床数と 1 人あたり老人医療費の関係をみると、図 9 のようになった。また、一般診療所と 1 人あたり老人医療費の関係をみると、図 10 のようになった。両方とも正相関を示しているが、病院病床数の場合は相関係数 $r = 0.63$ 、危険率 $P < 0.0001$ となり、一般診療所の場合は相関係数 $r = 0.39$ 、危険率 $P = 0.007$ となっている。2 つを比較した場合、病院病床数の方がより強い正相関にあると言える。これは、病床数に限られたことではなく、施設数においても同様であった。

7. 核家族世帯率と母子世帯率、父子世帯率の比較

核家族世帯率と 1 人あたり老人医療費の関係をみると、図 13 のようになった。両者は正相関の関係にあるが、相関係数 $r = 0.29$ 、危険率 $P = 0.05$ であり、相関性は弱い。母子世

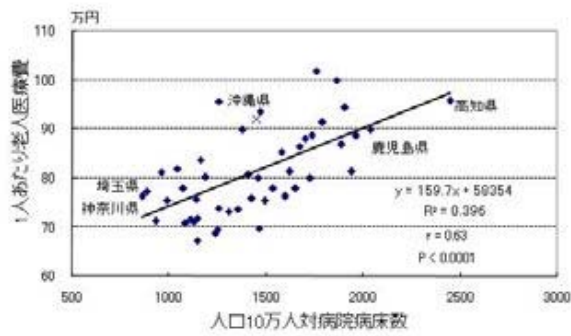


図 9. 人口 10 万人対病院病床数と 1 人あたり老人医療費の相関図

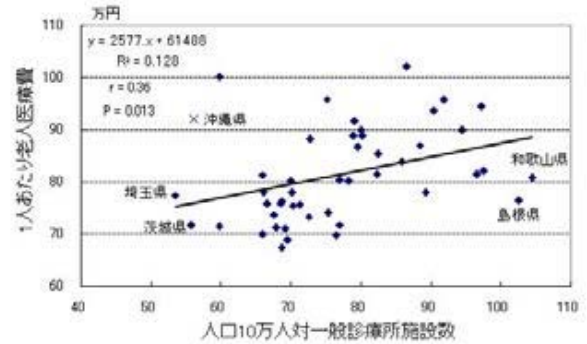


図 12. 人口 10 万人対一般診療所施設数と 1 人あたり老人医療費の相関図

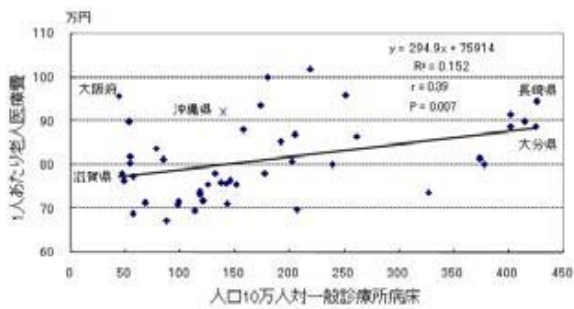


図 10. 人口 10 万人対一般診療所病床数と 1 人あたり老人医療費の相関図

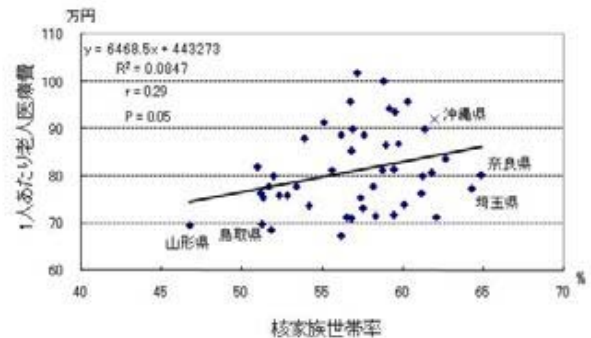


図 13. 核家族世帯率と 1 人あたり老人医療費の相関図

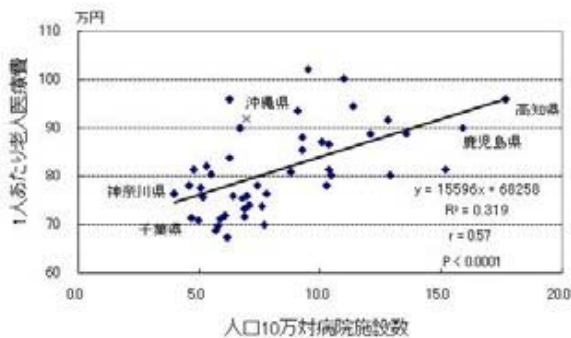


図 11. 人口 10 万人対病院施設数と 1 人あたり老人医療費の相関図

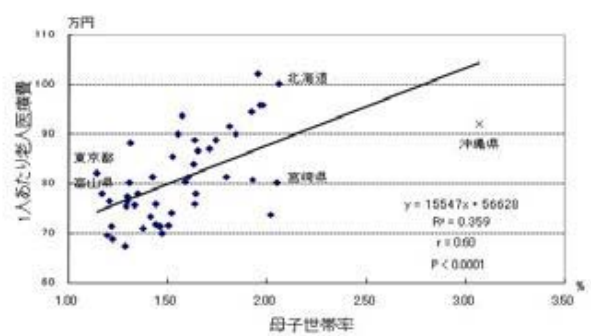


図 14. 母子世帯率と 1 人あたり老人医療費の相関図

帯率及び父子世帯率と 1 人あたり老人医療費の関係をみると、核家族世帯率と同様に正相関を示すが、相関性は高くなっていることが分かった。特に、母子世帯率の場合はかなり強い正相関を示している。

沖縄県は、核家族世帯率が全国の上に位置しており、母子世帯率及び父子世帯率は全国一になっている。また、沖縄県は人口千人対離婚率も全国一となっており、離婚率と 1 人あたり老人医療費の関係も有意な正相関を示した。

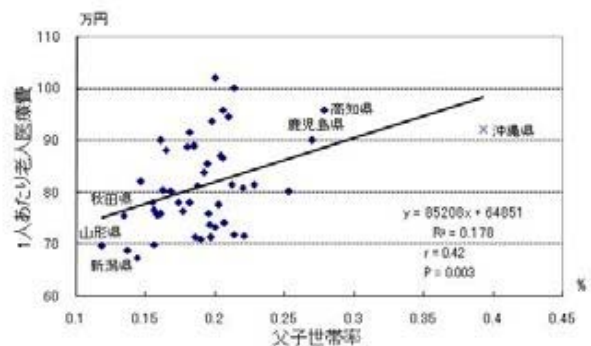


図 15. 父子世帯率と 1 人あたり老人医療費の相関図

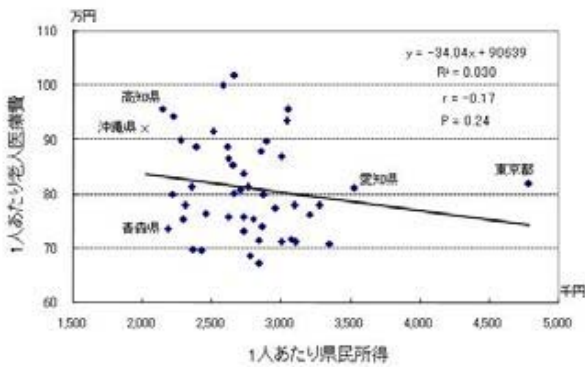


図 16. 1人あたり県民所得と1人あたり老人医療費の相関図

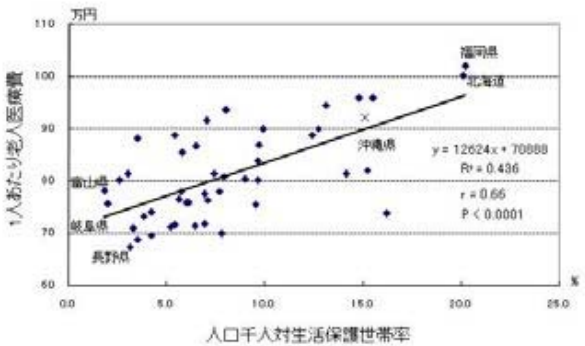


図 17. 人口千人对生活保護世帯率と1人あたり老人医療費の相関図

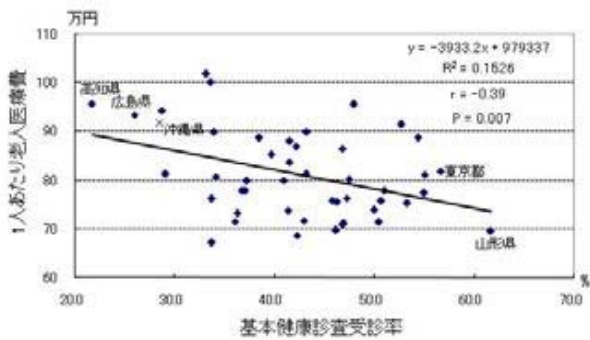


図 18. 基本健康診査受診率と1人あたり老人医療費の相関図

8. 1人あたり県民所得と生活保護世帯率, 基本健康診査受診率の比較

1人あたり県民所得と1人あたり老人医療費の関係をみると, 図 16 のようになった。しかし, 相関係数 $r = -0.17$, 危険率 $P = 0.24$ と相関は認められなかった。

一方, 人口千人对生活保護世帯率と1人あたり老人医療費の関係をしてみると, 図 17 のように, 相関係数 $r = 0.66$,

危険率 $P < 0.0001$ と有意な強い正相関が認められた。

また, 基本健康診査受診率と1人あたり老人医療費の関係をみると, 図 18 のように相関係数 $r = -0.39$, 危険率 $P = 0.007$ とやや弱い負相関が認められた。

沖縄県は, 1人あたり県民所得が全国一低くなっており, 基本健康診査受診率もかなり低い状況にある。一方, 生活保護世帯率は, 全国の上位に位置している。

IV 考察

今回の1人あたり老人医療費の背景要因の分析を行った結果, いくつかの興味深い傾向が見受けられた。1日平均患者数や病床利用率, 平均在院日数などの受療状況に関係する要因は, かなり強い正相関を示しており, その中でも, 外来患者よりも在院患者, 一般診療所よりも病院に強い相関が認められた。また, 1日平均在院患者数及び病院での死亡割合で正相関が得られたのは, 入院医療費, 特に終末期に係る医療費が強い影響を与えていることに由来するものと考えられる。

このような状況の下, 老人医療費削減の対策を考えた場合, 入院医療費の削減に繋がる仕組みを構築することが効果的ではないかと考えられる。その一つとして考えられるのが在宅医療である。

在宅医療を充実させると, 1日平均在院患者数や病床利用率, 平均在院日数の減少に繋がり, 結果, 1人あたり老人医療費も減少するのはないのだろうか。

しかし, 単に在宅医療のみを充実するだけではなく, 在宅医療を可能とする介護福祉サービスの整備も必要不可欠である。高齢者単身世帯や核家族世帯, 母子世帯, 父子世帯等は, 家族機能が充分とは言えず, 在宅医療を取り入れるのはかなり困難であろう。これらの要因がほぼ全て強い正相関を示しているのは, 当然の結果と言える。1人あたり老人医療費が最も低い長野県では, 高齢者単身世帯数の割合や核家族世帯率, 母子家庭世帯率等が低くなっており, 在宅医療を支える家族機能・介護力が備わっていると考えるのもよいのではないだろうか。沖縄県の入院偏重の受療状況を脱却するためには, 在宅医療・介護福祉サービスの充実を図り, 家庭機能を高める必要がある。また, 生活保護世帯率や1人あたり県民所得から見ても分かるように, 在宅医療や介護福祉サービスを支えるための経済力も1人あたり老人医療費に大きな影響を与えていると考えられる。

基本健康診査受診率が高い都道府県ほど, 1人あたり老人医療費が低い傾向にあるのは, 日頃から健康に対して意識を持ち, 様々な疾病の早期発見と早期治療が老人

医療費の抑制に繋がっているのではないかと考えられる。沖縄県の平成17年の基本健康診査受診率は28.5%、全国45位と低くなっていることから、県民1人1人の健康意識を高め、受診率を向上させるための取り組みを行う必要がある。

さらに、沖縄県の人口構成を見た場合、65歳以上人口における90歳以上の長寿者の割合が全国一であるという特異な状況にある。90歳以上になると、75歳未満の前期老人に比べて、医療・介護ニーズが増すのは当然のことであり、このような受給者の年齢構成を反映して、沖縄県の1人あたり老人医療費が高くなっている。

しかし、沖縄県の1人あたり老人医療費の高さが全てこの要因によるということではなく、高い離婚率や核家族世帯率、母子世帯率等の介護力の低さも、入院医療に依存しなければならない要因の一つであると考えられる。

平成20年4月から医療制度改革が行われ、保険者に対する特定健診・保健指導の義務化が実施された。この医療制度改革が、今後どのように老人医療費に影響を与えるのか、今後さらに詳細な情報が必要になってくるため、引き続きデータ収集及び分析を行う必要がある。

IV 参考文献

- 1) 沖縄県福祉保健部医務・国保課・沖縄県衛生環境研究所
(2007)沖縄県における老人医療費の動向 平成17年度
- 2) 厚生労働省大臣官房統計情報部(2005)平成17年医療施設(静態・動態)調査・病院報告の概況
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/iryosd/05/index.html>
- 3) 厚生労働省大臣官房統計情報部(2005)平成17年度地域保健・老人保健事業報告の概況
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/c-hoken/05/index.html>
- 4) 厚生労働省大臣官房統計情報部(2006)平成18年度社会福祉行政業務報告
http://www.dbtk.mhlw.go.jp/toukei/youran/indexyk_3_1.html
- 5) 総務省統計局(2005)平成17年国勢調査
<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/index.htm>
- 6) 総務省統計局(2005)平成17年度県民経済計算
<http://www.esri.can.go.jp/jp/sna/kenmin/h17/main.html>
- 7) 桑江なおみ・上原隆・田盛広三(1995)沖縄県における老人医療費について—受給者の年齢構成と受診諸率による

分析一．沖縄県衛生環境研究所報，29:35-45

表 2. 都道府県データ①

	1人あたり老人 医療費(円)	65歳以上人口割合 (%)	65歳以上人口にお ける90歳以上人口 の割合(%)	高齢者単身者世帯の 割合(%)	65歳以上がいる世 帯における高齢者単 身世帯の割合(%)	高齢夫婦世帯の割合 (%)	65歳以上がいる世 帯における高齢者夫 婦世帯の割合(%)	人口10万対1日平 均在院患者数	人口10万対1日平 均外来患者数
全国	821,406	20.1	4.20	7.5	22.5	9.1	26.1	1,081.8	1,236.3
北海道	1,001,110	21.4	3.96	6.8	26.7	8.5	33.3	1,572.5	1,641.3
青森県	736,947	22.7	3.46	7.1	19.2	7.8	20.5	1,108.7	1,290.3
岩手県	698,074	24.5	4.03	6.8	16.4	6.9	20.0	1,186.8	1,317.8
宮城県	757,851	19.9	3.79	7.4	16.2	7.7	21.1	906.0	1,034.7
秋田県	754,065	26.9	3.70	9.2	16.6	11.5	20.8	1,291.8	1,613.1
山形県	695,675	25.5	4.17	7.9	12.6	9.4	16.6	1,050.4	1,201.5
福島県	758,367	22.7	4.04	7.8	16.0	10.3	19.5	1,147.1	1,190.5
茨城県	715,446	19.4	4.12	6.1	14.9	9.9	21.7	905.5	1,186.1
栃木県	711,800	19.4	3.88	5.0	15.8	9.4	20.2	949.1	1,112.8
群馬県	739,639	20.6	4.34	6.4	17.8	6.7	24.5	1,060.6	1,129.3
埼玉県	773,845	16.4	3.31	5.5	18.3	5.9	26.5	744.4	972.0
千葉県	713,452	17.5	3.65	5.7	19.1	6.4	27.0	774.7	1,018.3
東京都	819,790	18.3	3.85	5.8	30.9	7.8	26.8	847.5	1,262.2
神奈川県	762,934	16.8	3.62	4.0	22.4	7.3	29.3	708.0	999.3
新潟県	687,344	23.9	4.66	5.8	14.2	9.6	19.4	1,080.5	1,294.4
富山県	779,596	23.2	5.15	5.3	15.0	7.4	20.4	1,469.8	1,512.5
石川県	880,605	20.9	4.98	7.4	18.5	8.6	23.3	1,448.2	1,527.7
福井県	800,434	22.6	4.91	5.2	15.0	8.6	19.8	1,264.9	1,706.0
山梨県	732,378	21.9	4.99	5.8	18.7	7.4	24.2	1,068.9	1,194.6
長野県	672,827	23.8	4.86	5.3	16.5	6.5	24.2	964.2	1,302.2
岐阜県	755,321	21.0	4.08	7.8	15.3	8.5	23.2	832.9	1,199.7
静岡県	709,284	20.5	4.23	5.3	16.0	6.6	21.9	882.5	975.9
愛知県	812,369	17.2	3.64	4.5	19.8	7.8	26.4	812.9	1,105.0
三重県	717,386	21.5	4.24	5.6	19.9	9.3	27.0	983.2	1,155.6
滋賀県	779,466	18.1	4.36	7.9	15.4	7.9	23.2	882.6	1,223.8
京都府	898,709	20.0	4.83	5.9	25.6	9.3	27.7	1,165.8	1,352.0
大阪府	957,743	18.5	3.58	6.3	29.8	8.6	28.5	1,068.2	1,278.5
兵庫県	837,837	19.8	4.16	7.0	25.6	10.9	28.2	981.9	1,164.9
奈良県	802,521	19.9	4.28	3.7	19.5	7.3	28.0	969.9	1,211.2
和歌山県	807,744	24.1	4.54	6.0	25.4	8.4	27.6	1,163.8	1,298.3
鳥取県	779,529	24.1	5.18	10.4	18.2	7.0	20.1	1,318.0	1,344.4
島根県	763,848	27.1	5.43	8.2	19.0	4.8	22.8	1,385.2	1,274.9
岡山県	853,358	22.4	5.10	10.2	22.0	5.4	27.1	1,285.2	1,481.9
広島県	935,563	20.9	5.04	10.1	25.6	5.8	29.7	1,289.9	1,325.8
山口県	869,150	25.0	4.86	9.1	26.7	6.4	30.3	1,719.1	1,294.5
徳島県	813,568	24.4	4.76	12.7	22.2	7.4	25.1	1,682.3	1,605.5
香川県	865,827	23.3	4.99	9.9	21.7	7.5	27.6	1,386.1	1,799.7
愛媛県	813,630	24.0	4.80	8.2	26.3	7.3	29.7	1,386.4	1,629.4
高知県	958,257	25.9	5.24	8.8	30.0	6.1	27.4	2,158.4	1,900.3
福岡県	1,019,650	19.8	4.62	9.2	26.0	6.9	26.3	1,553.8	1,257.5
佐賀県	915,362	22.6	5.07	8.8	17.8	7.1	20.4	1,606.8	1,370.4
長崎県	944,440	23.6	4.63	8.3	24.9	6.7	26.4	1,693.6	1,390.4
熊本県	887,101	23.7	5.16	9.7	21.7	5.7	24.6	1,740.2	1,338.3
大分県	887,601	24.2	4.53	8.6	24.7	5.8	28.7	1,537.6	1,410.8
宮崎県	800,823	23.5	4.67	9.3	26.7	6.6	30.9	1,469.0	1,255.4
鹿児島県	899,532	24.8	4.93	12.1	33.7	6.4	33.2	1,801.3	1,442.3
沖縄県	918,828	16.1	5.74	11.1	23.8	7.8	20.3	1,294.2	1,045.7

表 3. 都道府県データ②

	人口10万人対病院 施設数	人口10万人対病院 病床数	人口10万人対一般 診療所施設数	人口10万人対一般 診療所病床数	介護医療型医療施設 の病床数	病床利用率(%)	平均在院日数	100床あたり医師者 数	核家族世帯率(%)
全国	7.1	1,276.9	76.3	130.7	129,942	84.8	35.7	11.0	57.9
北海道	11.0	1,863.9	59.8	180.4	10,288	84.3	41.8	8.1	58.9
青森県	7.6	1,354.0	67.7	327.4	1,328	82.0	37.6	8.3	54.2
岩手県	7.7	1,461.2	66.0	207.4	964	81.4	38.3	8.6	51.3
宮城県	6.4	1,141.3	66.7	142.8	699	80.0	30.7	10.6	52.8
秋田県	6.8	1,490.0	70.4	151.7	574	86.4	37.5	9.1	51.3
山形県	5.8	1,248.3	76.5	114.2	682	84.0	30.1	10.3	46.8
福島県	7.0	1,424.0	68.6	138.0	978	80.5	36.4	8.2	52.3
茨城県	6.9	1,113.4	55.8	98.9	1,794	81.7	34.5	10.9	58.3
栃木県	5.9	1,126.9	68.0	143.8	1,043	84.3	37.5	12.2	56.6
群馬県	7.1	1,253.6	75.4	119.0	1,525	84.6	33.7	10.1	60.1
埼玉県	5.1	886.2	53.6	58.0	4,034	84.3	36.1	10.7	64.4
千葉県	4.7	929.7	59.8	69.2	3,392	83.5	33.1	11.5	62.1
東京都	5.3	1,042.4	97.6	55.3	6,716	81.6	27.8	17.9	51.0
神奈川県	4.0	859.1	68.8	49.6	5,674	82.6	28.4	13.7	61.2
新潟県	5.7	1,240.6	69.6	57.4	2,894	86.0	35.7	9.1	51.9
富山県	10.3	1,649.3	70.3	133.0	2,790	89.2	40.9	9.5	53.4
石川県	9.3	1,699.1	72.8	158.6	1,924	85.1	40.2	10.0	53.9
福井県	10.5	1,456.4	70.1	239.4	1,113	86.9	36.8	10.8	52.0
山梨県	6.9	1,304.6	72.6	118.8	255	81.9	36.0	10.7	57.6
長野県	6.2	1,142.7	68.7	88.3	2,060	84.3	27.3	11.1	56.2
岐阜県	5.2	991.7	71.3	125.7	1,363	84.2	29.4	10.5	57.4
静岡県	5.0	1,084.1	69.3	98.2	4,197	81.9	32.2	10.2	56.8
愛知県	4.8	958.0	66.0	85.8	4,961	84.8	30.3	12.4	58.8
三重県	6.1	1,143.5	77.1	121.8	1,547	86.1	35.7	9.9	59.5
滋賀県	4.6	1,071.0	66.1	47.2	1,132	82.9	30.3	12.7	58.2
京都府	6.7	1,376.0	94.6	54.3	4,096	84.6	36.5	13.3	56.9
大阪府	6.3	1,255.2	92.0	44.5	8,684	85.2	33.2	12.4	60.4
兵庫県	6.3	1,161.0	85.9	78.8	5,287	84.5	33.2	10.8	62.7
奈良県	5.5	1,182.9	77.1	55.2	1,091	82.2	33.9	12.5	64.9
和歌山県	8.8	1,407.0	104.5	202.6	884	82.6	37.8	10.4	61.9
鳥取県	7.4	1,535.6	89.3	178.1	587	85.6	36.6	11.2	51.7
島根県	7.8	1,597.2	102.7	146.2	1,144	86.8	35.4	11.1	51.3
岡山県	9.3	1,576.7	82.6	192.5	2,016	81.7	35.1	10.7	56.8
広島県	9.1	1,466.8	90.5	174.6	4,725	88.1	39.6	10.6	59.6
山口県	10.1	1,885.4	88.5	205.5	4,123	91.3	51.2	7.7	59.7
徳島県	15.2	1,937.3	96.7	373.4	2,108	86.9	50.5	9.2	55.6
香川県	10.4	1,671.8	79.6	262.3	1,354	82.9	35.1	10.0	59.0
愛媛県	10.4	1,619.7	82.3	374.8	2,717	85.7	40.4	9.6	59.5
高知県	17.7	2,446.1	75.2	252.0	3,021	88.2	55.4	8.9	56.8
福岡県	9.5	1,758.5	86.6	219.5	7,728	88.4	44.2	10.2	57.2
佐賀県	12.8	1,787.2	79.2	402.3	1,435	90.0	53.9	9.0	55.2
長崎県	11.4	1,903.7	97.3	426.3	2,413	88.9	46.7	8.6	59.2
熊本県	12.1	1,962.8	80.3	402.4	4,774	88.6	48.6	8.3	56.2
大分県	13.6	1,734.2	79.0	425.3	1,699	88.9	38.8	9.3	57.6
宮崎県	12.9	1,725.9	78.3	378.0	2,347	85.1	45.4	8.8	61.3
鹿児島県	15.9	2,034.7	80.1	415.1	2,627	88.4	52.4	8.0	61.4
沖縄県	7.0	1,451.7	56.3	139.8	1,155	89.1	39.3	10.4	62.1

表 4. 都道府県データ③

	母子世帯率(%)	父子世帯率(%)	人口千人対離婚率(%)	人口千人对生活保護世帯率(%)	1人あたり県民所得(千円)	病院での死亡割合(%)	自宅での死亡割合(%)	基本健康診査受診率(%)
全国	1.53	0.19	2.08	11.6	3,043	79.8	12.2	43.8
北海道	2.06	0.21	2.42	20.1	2,577	84.5	8.1	33.6
青森県	2.02	0.20	2.29	16.2	2,184	76.2	10.6	41.4
岩手県	1.47	0.16	1.82	7.8	2,363	78.3	12.0	46.2
宮城県	1.44	0.16	2.05	6.0	2,620	77.2	14.5	50.7
秋田県	1.29	0.13	1.63	9.5	2,295	79.8	12.0	53.3
山形県	1.19	0.12	1.69	4.2	2,427	77.6	13.6	61.7
福島県	1.64	0.19	2.10	6.1	2,728	78.7	14.2	45.8
茨城県	1.50	0.22	1.99	5.4	2,838	81.1	11.7	36.1
栃木県	1.46	0.20	2.03	5.2	3,101	77.6	12.4	47.0
群馬県	1.52	0.21	1.98	4.2	2,859	81.1	11.3	50.0
埼玉県	1.30	0.20	2.08	6.9	2,955	82.0	11.6	55.0
千葉県	1.21	0.19	2.10	6.4	3,000	79.9	13.2	50.5
東京都	1.14	0.15	2.19	15.2	4,778	81.5	13.2	56.7
神奈川県	1.20	0.18	2.13	7.1	3,204	82.1	12.5	33.8
新潟県	1.22	0.14	1.49	3.5	2,772	78.9	14.5	42.3
富山県	1.17	0.15	1.58	1.8	3,097	83.3	10.1	51.0
石川県	1.31	0.16	1.63	3.5	2,852	79.9	10.8	41.6
福井県	1.30	0.17	1.72	2.6	2,869	77.1	11.7	37.3
山梨県	1.41	0.20	2.00	3.8	2,729	79.1	12.2	36.3
長野県	1.29	0.14	1.83	3.1	2,838	74.8	14.6	33.8
岐阜県	1.33	0.16	1.72	2.0	2,794	77.7	13.6	46.3
静岡県	1.37	0.19	2.01	3.3	3,344	78.6	13.0	46.9
愛知県	1.42	0.19	1.97	3.0	3,524	83.0	11.4	55.1
三重県	1.44	0.21	2.02	6.9	3,068	77.8	13.9	43.0
滋賀県	1.35	0.17	1.82	5.7	3,275	81.0	14.2	37.1
京都府	1.55	0.16	1.97	9.9	2,895	80.3	13.8	43.3
大阪府	1.96	0.21	2.43	15.5	3,048	80.1	14.3	48.0
兵庫県	1.63	0.19	2.07	9.6	2,731	77.6	14.5	41.6
奈良県	1.59	0.16	1.84	9.0	2,654	76.8	16.8	47.5
和歌山県	1.92	0.22	2.12	7.9	2,708	74.5	15.0	34.2
鳥取県	1.64	0.18	1.98	7.7	2,308	73.2	13.5	36.8
島根県	1.30	0.16	1.52	5.6	2,453	78.0	12.8	47.3
岡山県	1.52	0.19	1.92	5.8	2,653	78.2	11.7	39.7
広島県	1.57	0.20	1.97	8.0	3,038	78.3	12.0	26.0
山口県	1.71	0.20	1.92	9.7	3,001	79.4	11.1	42.2
徳島県	1.60	0.21	1.96	14.1	2,757	75.3	11.2	43.2
香川県	1.65	0.20	2.02	6.5	2,616	76.4	11.2	46.9
愛媛県	1.79	0.23	2.08	7.4	2,357	77.1	12.8	29.1
高知県	1.98	0.28	2.25	14.8	2,146	83.5	10.0	21.8
福岡県	1.96	0.20	2.31	20.2	2,661	84.2	9.1	33.2
佐賀県	1.81	0.18	2.04	7.0	2,507	79.1	10.2	52.8
長崎県	1.92	0.21	2.02	13.1	2,222	79.5	8.8	28.8
熊本県	1.74	0.18	2.03	5.4	2,384	77.8	9.5	38.5
大分県	1.64	0.18	1.98	12.4	2,608	76.0	9.5	54.4
宮崎県	2.05	0.25	2.31	9.6	2,212	75.0	11.1	41.0
鹿児島県	1.84	0.27	2.05	12.7	2,272	75.5	9.8	34.0
沖縄県	3.07	0.39	2.71	15.1	2,021	80.1	11.7	28.5